

出展のご案内



Agribusiness Creation Fair 2011 アグリビジネス創出フェア

11.30(Wed.)-12.2(Fri.) 9:30-16:30 幕張メッセ6ホール 同時開催 **アグロ・イノベーション2011**
主催: 社団法人 日本農事協会

フェアに関する最新情報は公式ホームページをご覧ください。 <http://agribiz-fair.jp/>

開催主旨

優れた研究成果や知的財産を創出するためには、基礎研究から実証研究までを担う研究機関、その成果を普及・産業化していく民間企業等を含む普及支援組織などが、一緒になって創造的に研究開発に取り組めるよう、連携を深めることが不可欠です。アグリビジネス創出フェアは、このような目的のもと、農林水産・食品産業分野において優れた技術シーズを有する全国の産学官の関係者と、この技術を利用する者たちが一堂に会し、多様な連携を促進する場をご提供する「技術交流展示会」です。



連携促進の仕組

アグリビジネス創出フェアは、以下のような取り組みを通じ、出展者の皆様と来場者の皆様との様々な連携を促進したいと考えております。

出展内容を事前にホームページなどを通じ紹介します
～出展機関の皆様に出展内容を入力いただき、PRに活用いただけます～

農林水産・食品分野を専門とするマッチングコーディネーターが
フェアの開催前から開催後に至るまで、出展機関の連携を支援します

事務局より効果的な展示手法やPR方法のポイントを提案します

各機関の出展のポイント、詳細な出展内容、希望する連携内容、連絡先等を
記載したガイドブックを会場で無料配布します

農林水産・食品産業分野の技術開発、
産学官連携等に関する各種セミナー等を実施します

隣接会場で同時開催する「アグロ・イノベーション2011」の出展機関と
交流の場を設けます

出展者が展示内容を説明するプレゼンテーションの時間を提供します

その他、事務局が出展者の皆様を強力にサポートしますので、ご相談ください

本年度の特徴

東日本大震災からの農林水産業、そして農山漁村地域の復旧・復興に向け、様々な技術が活用され、また開発・改良が進められております。本フェアでは、東日本大震災からの復旧・復興に向けた、農林水産・食品産業分野の技術の活用事例や技術開発の動きなど、研究機関の皆様の情報を取りまとめ、集中展示を企画いたします。

※なお、本企画展示は、隣接会場で同時開催する「アグロ・イノベーション2011」と合同企画といたします。



参加の効果

昨年度開催されました「アグリビジネス創出フェア2010」には、**182機関が出展、累計27,000人に参加いただきました**。出展機関は、食品技術、生産技術、環境技術、基盤研究、異分野融合等多岐にわたり、出展機関の皆様から開催後、**520件の連携事例**があったとご報告をいただきました。

詳細は、右記URLをご参照ください。 <http://agribiz-fair.jp/data/2010.pdf>

これまで7回開催してきた「アグリビジネス創出フェア」からは、共同研究の開始、研究成果の活用等、**様々な連携結果や出展の効果が生まれております**。過去の出展者の皆様より寄せられたいくつかの連携事例につきましては、ホームページ(<http://agribiz-fair.jp/>)の「過去の優良連携事例」をご参照ください。



開催概要

●名 称: アグリビジネス創出フェア2011 (Agribusiness Creation Fair 2011)

●開 催: 2011年11月30日(水)～12月2日(金) 9:30～16:30
(開会セレモニー 30日 9:15～9:30)

●会 場: 幕張メッセ 展示ホール6 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1
(JR海浜幕張駅より徒歩5分)

●入 場 料: 無料

●展示規模: 180団体(予定)

●来 場 者: 30,000人(予定)

●主 催: 農林水産省

●後援(予定): 内閣府/文部科学省/経済産業省/特許庁/(独)農業・食品産業技術総合研究機構/(独)農業生物資源研究所/(独)農業環境技術研究所/(独)国際農林水産業研究センター/(独)森林総合研究所/(独)水産総合研究センター/(独)家畜改良センター/(独)水産大学校/(独)種苗管理センター/(独)科学技術振興機構/(独)中小企業基盤整備機構/(独)雇用・能力開発機構/(社)農林水産先端技術産業振興センター/(社)農林水産技術情報協会/(社)日本経済団体連合会/(財)食品産業センター/日本弁理士会/株式会社日本政策金融公庫/全国農学系学部長会議/日本農学会/特定非営利活動法人 産学連携学会/日経バイオテック/日本食糧新聞社/日本農業新聞/フジサンケイビジネスアイ/全国農業新聞/日刊工業新聞社

農林水産省

出展者募集要綱①

アグリビジネス創出フェア2011の出展機関を以下の通り募集いたします。出展を希望される方は以下をご確認いただき、公式ホームページを通じ、**8月26日(金)**までにお申し込みください。

出展者の皆様に行っていただくこと

1. 出展申込書等の記入

出展申込書及びマッチング調査書に、フェアに出展する技術シーズの内容や、フェアを通じて希望する連携内容など、要点を詳しくご記入ください。事務局では、ご記入いただいた内容に基づき、出展の可否、小間数の妥当性、小間位置、プレゼンテーションの時間等を決定させていただきますので、**情報が明確なほど、来場者に判りやすい会場づくりが可能となります。**なお、特に下記の4点については、出展可否の審査の判断対象となりますので、**判りやすい記述をお願いいたします。**

- ① 出展機関・内容が「出展募集対象」か否か
- ② 新規性のある技術シーズに関する展示か否か
- ③ フェアを通じたマッチングを希望した出展か否か
- ④ 開発済みの商品の販促目的等での出展か否か

※なお、これらの事項が不明な場合には、出展内容の詳細について聞き取り調査を行います。**内容が妥当でない場合、十分な情報がいただけない場合には、出展をお断りする場合がありますので、ご了承ください。**また、フェア2010に出展いただきました機関におかれましては、マッチングレポートの提出状況も踏まえ、出展の可否を検討させていただきますので、ご了承ください。

2. 出展者PR情報の入力・活用

出展が決定した機関には、ホームページを通じて、「出展者PR情報」の記入をしていただきます。作成いただいた内容は、フェア・ホームページで公開するとともに、マッチング・コーディネーターによる支援の参考資料として、また公式ガイドブックの掲載原稿として活用しますので、是非積極的に活用ください。

(出展者PR情報は、9月下旬公開開始、10月中旬末で更新を可能とする予定)

マッチングPOINT!

フェア・ホームページには動画や写真も掲載可能です。
来場者の関心を高めるためにも、是非うまく活用してください!

3. 来場者動員にご協力ください

各種展示会に来場する醍醐味は、目当ての出展機関の展示を確認するだけでなく、隣接するブースや、今まで知らなかった機関のブースで、思いも寄らない技術シーズを発見することにあります。出展者の皆様からも是非多数の皆様がフェア会場への来場をご案内いただき、より多くの方々が、それぞれの視点で、マッチングを進める「場づくり」に参加いただきますようご協力お願い致します。

マッチングPOINT!

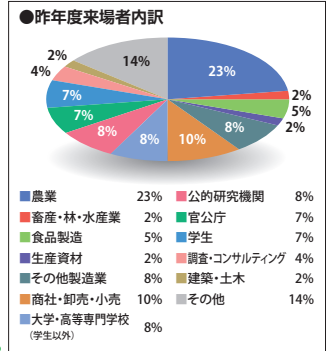
各機関において、**出展内容や、プレゼンテーションの時間を「プレス・リリース」等の形でご周知いただく事も有効です(この際に、フェア・ホームページの「出展者PR情報」をご活用いただくと、周知が容易に行えます)。**

4. 展示内容の工夫

当フェアは「農林水産・食品」分野に焦点を置いた技術に係る展示会です。来場者は、特定分野の専門の研究者以外に、生産者の方々、企業の方々など様々です。この中で、どのような方に向け、技術をどうアピールするかご検討いただき、**創意工夫がされた展示となるよう、ご協力をお願いします。**

マッチングPOINT!

開発された試作機のデモンストレーション、簡単な公開実験、新品種の試食展示等は、来場者の注意を引くとともに、技術の優位性を示すデータ等、詳細な説明を行うきっかけとしても有効です。



5. フェアの3日間を有効に活用ください

アグリ・ビジネス創出フェアは3日間、9:30~16:30の間開催します。フェアを有効に活用するため、原則として展示ブースへの担当者の方の常駐を必須としますので、対応をご検討ください。展示時間終了間際に来場される方もおられますので、最終日を含め展示時間内の片付けは行わないでください。常に研究内容に詳しい担当者が常駐することが難しい場合には、各担当の対応時間を明示する、担当者不在時の問い合わせに対するフォローアップ体制を検討しておく等、せっかくの連携の機会を有効にご活用ください。なお、3日間の展示・担当者の駐在が困難な場合には、「1-day出展」制度を活用ください。

マッチングPOINT!

「アグリビジネス創出フェア2011」と「アグロ・イノベーション2011」は、相互の会場の出入りが自由に行えます。「アグロ・イノベーション」側には、様々な技術を活用しビジネスに取り組む民間企業の皆様が多く出展していますので、是非交流を深めてください。

6. マッチングレポートの提出

出展者の皆様に、フェアを通じて得られた成果をお伺いし、その効果を取りまとめるため「マッチングレポート」を提出いただいております。会期直後、2012年2月の2回を予定しておりますので、必ず提出ください。レポートを提出いただけない場合、次回以降の出展をお断りすることもあります。

マッチングPOINT!

フェア2010のマッチングレポートの結果の概要については、以下に取りまとめさせていただきますので、ご参照ください。▶ <http://agribiz-fair.jp/data/2010.pdf>

出展募集対象

最新で質の高い技術シーズを有する各機関等の出展を以下、①、②のとおり募集します。ただし、特に民間企業の皆様におかれましては、隣接会場で同時開催する「アグロ・イノベーション2011」との違いにご留意いただき、以下の条件に合致する範囲での出展をお願い致します。

① 農林水産・食品産業分野における研究成果の実用化・産業化を指向し、最新で質の高い技術シーズや研究成果を有する大学、公設試験場、独立行政法人等の研究機関、技術研究組合及び研究会等の非営利団体

【注:民間企業による出展について】

「アグリビジネス創出フェア2011」は、「アグロ・イノベーション2011」と同時開催を行う都合上、民間企業による出展は以下の事例に限り受け付けます。同事例以外の展示を行う場合には「アグロ・イノベーション2011」への出展をご検討ください。(この場合の出展は有料になりますのでご了承ください)

【共同出展】

- ① 大学、公設試験場、独立行政法人等の研究機関と連携して実施する研究の成果を、これらの機関と共同で出展する場合。これらの場合は、大学、都道府県、独立行政法人等の研究機関が展示主体となるとともに、民間企業の出展内容は連携して実施する研究内容に関するものとする。
- ② 技術研究組合や研究会等に参画している民間企業が、自社の有する農林水産・食品産業分野における技術シーズや研究成果をこれらの団体として出展する場合。この場合は、各々の技術研究組合や研究会等が展示主体となるとともに、展示内容が技術の紹介となるよう、ご留意ください。開発された製品や商品の普及のみを目的とした出展は認めません。(このような形で製品および商品を当日展示した場合は、事務局が撤去する場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

【条件付での単独出展】

- ① アグロ・イノベーション2011の対象外である、畜産業・林業・水産業に関する技術シーズ、農林水産物を利用し医療、薬品、工業原料等他産業分野への応用を図っている技術シーズや研究成果を展示する場合。
- ② 農林水産・食品産業分野における基礎的な技術シーズや研究成果のみを出展内容とする場合。(試作品の展示は可)
- ③ 農林水産・食品産業分野以外の他産業分野で既に確立された技術を示しつつ農林水産・食品産業分野への応用について技術提案を行い、同提案の実証を共同で実施する機関の探索を行う場合。なお、この場合、農林水産・食品産業分野において既に事業展開を行っている、またはこれから事業展開を予定している製品および商品を当日展示した場合は、事務局が撤去する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【ベンチャー企業による出展】

大学、都道府県、独立行政法人等の研究機関開発のベンチャー企業が自社の有する技術シーズや研究成果を出展する場合(出展に際しては、事業の核となる技術開発を行った研究機関名称を付し、「○○大学発ベンチャー」等という形でご出展頂く予定です)

出展の可否につきましては展示内容等に基づき判断させていただきますので、特に民間企業の方は事前にフェア事務局までご相談ください。

② 農林水産・食品産業分野において、広く研究開発における産学官の連携促進や研究成果の普及・実用化・技術移転等を支援する機関や、このような活動を支援・推進する各種団体等

(民間企業の経営診断、事業戦略策定支援等を展示内容とする場合には、アグロ・イノベーション2011への出展をご検討ください)

出展者募集要綱②

出展者負担

出展料は、小間数に関わらず無料です。

ただし、以下に係る経費は出展者の皆様のご負担になります。

- 出展者の自社小間装飾・搬出入費等
- 基本設備以外の電気工事費および電気使用料
- 臨時電話等通信回線の架設費および通信費
- 自社出展品および対人傷害等の保険
- 会場設備・備品および他社展示物の破損、紛失弁償費
- 放置された装飾資材等の残材、ゴミの処分に係る経費
- その他諸経費

出展小間について

昨年と小間の概要が一部変更しておりますので、ご注意ください。

通常出展小間タイプ

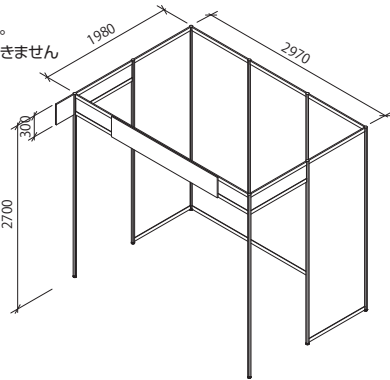
希望する小間数をお申し込みください。

ただし、申込数により、小間数の調整をさせていただきます。

小間の概要

間口2,970mm×奥行1,980mm×高さ2,700mm

- ・小間仕切りパネル
 - ※袖壁前方1mlは、サイドパネルは付きません。
 - ※角小間の場合は、通路側のサイドパネルは付きません
- ・バラベットの
- ・出展者名ボード(ゴシック文字) 1社につき1枚
- ・ゾーン表示看板
- ・蛍光灯1灯(1小間につき)
- ・2口コンセント1箇所(300W)(小間数にかかわらず)
 - ※床面は会場コンクリートとなります。
 - ※備品については、後日ご案内する出展マニュアルにてお申ください。



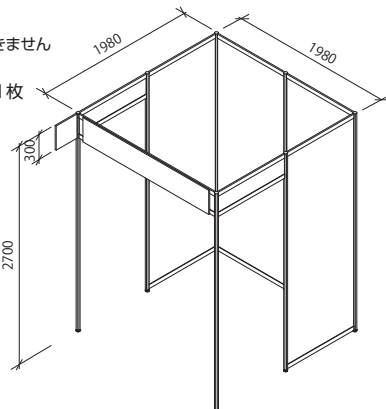
1-DAY出展小間タイプ：1日もしくは2日のご出展の場合

出展を希望する日をお申し込みください。申込み状況によっては出展日時のご希望に添えない場合もございます。この形態での出展は、1出展者1小間とさせていただきます。

小間の概要

間口1,980mm×奥行1,980mm×高さ2,700mm

- ・小間仕切りパネル
 - ※袖壁前方1mlは、サイドパネルは付きません。
 - ※角小間の場合は、通路側のサイドパネルは付きません
- ・バラベットの
- ・出展者名ボード(ゴシック文字) 1社につき1枚
- ・ゾーン表示看板
- ・蛍光灯1灯(1小間につき)
- ・2口コンセント1箇所(300W)(小間数にかかわらず)
 - ※床面は会場コンクリートとなります。
 - ※備品については、後日ご案内する出展マニュアルにてお申ください。



展示エリア及び出展ゾーン

会場内を、2つの展示エリア及び6つの出展ゾーンに区分し、関連する研究分野が隣接するようなブース配置を予定しております。

展示エリア及び出展ゾーンの詳細説明については別紙「展示エリア及び出展ゾーンについて」をご参照ください。

出展内容等をふまえ、ゾーン区分の調整等をさせていただきます場合がありますので、ご了承ください。

研究・技術プレゼンテーションの実施

研究成果の実用化に向けた技術的な取り組みをプレゼンテーションする機会を設けます。プレゼンテーションする内容はそれぞれの出展内容に準じた内容とし、申込時に具体的な内容を記入ください。原則として、1出展機関あたりのプレゼンテーションの枠を1枠とします。2枠以上希望の場合は、個別に事務局までご相談ください。参加希望の過多により、必ずしもご希望に添えない場合もございます。

出展の承認

出展申込書及びマッチング調査書の内容を審査し、出展の可否を決定します。(1-DAY出展の場合は、お申し込みいただいた順番も審査の際の参考にさせていただきます。) 通知は事務局より申込時に登録いただいたメールアドレスまで通知いたします。

展示小間数・展示エリア・出展ゾーン及びブース配置の決定

出展申込書及びマッチング調査書の内容を審査し、事務局にて決定・配置いたします。通知は事務局より申込時に登録いただいたメールアドレスまで通知いたします。展示小間位置の発表は9月下旬に公式HP(<http://agribiz-fair.jp/>)に掲載します。

搬入・搬出(予定)

展示物等の会場への搬入・搬出期間

搬入・設営日: 2011年11月29日(火) 12:00~17:00

搬出日: 2011年12月2日(金) 17:00~20:00

※会期中は、主催者の許可無しに展示物を搬入・搬出・撤去・移動することはできません。

※1-DAY出展の搬入(ブースの準備も含む)は、出展日の8:00~9:30の間に行い、搬出は出展終了日の17:00~18:00の間に行ってください。

※展示品や小間内の保守および清掃は、出展者の責任で行ってください。

出展規定

■出展面積の転貸、譲渡、交換の禁止

出展者または出展申し込み者は、出展面積の一部あるいは全部を転貸、譲渡、交換することはできません。また、主催者の承認無しに、出展者以外の団体が使用・展示することはできません。

■出展物の知的財産保護

出展する研究成果・技術・製品について特許出願等の予定がある場合は、出展公表前に必ず特許出願等の手続きを行ってください。

研究成果・技術・製品の出展やWebへの掲載によって生ずる知的財産の侵害、それに伴うあらゆる損失または損害について、主催者は責任を負いません。

■開催の変更及び中止

主催者は、天災その他の不可抗力の原因により会期を変更、または中止する場合があります。主催者は、これによって生じた損害を補償いたしません。

■催事の運営と免責

主催者は催事の業務を円滑に実行するため「アグリビジネス創出フェア2011出展規定」に記載のない事項について、新たに取り決め、各種の追加や変更を行うことがあります。

出展者が「出展規定」に違反した場合は、主催者はその出展者の出展を断る場合もあります。主催者は準備から撤去まで全期間を通じ、警備会社と契約して会場管理にあたりますが、展示品の損害・紛失・盗難等に関する責任は負いません。

■補償および保険

出展者およびその代理人が他社の小間、主催者の運営設備、展示会場の設備および人身等に損害を与えた場合は、その補償は出展者の責任になります。出展者は、会場への展示物搬入開始から撤去終了までの期間、必要と思われるものについて損害・傷害保険に加入することをお勧めします。

■出展規定の承認

すべての出展者はアグリビジネス創出フェア2011出展規定を承認したものとします。

※その他詳細につきましては、別途「出展マニュアル」に定めます。(9月下旬公式HPに掲載)

スケジュール

7月20日

出展募集
開始

8月26日

出展募集
締切

9月上旬
(予定)

出展者
選定・決定

9月下旬
(予定)

出展者説明会
(小間割発表)

10月初旬
(予定)

プレゼンテーション
日時決定

11月30日(水)
~12月2日(金)

開催

12月上旬

第1回
マッチングレポート
提出

2月中旬

第2回
マッチングレポート
提出

出展者PR情報入力開始

HP掲載

お問合せ: アグリビジネス創出フェア2011事務局 担当: 石牧、吉岡(株式会社 フジヤ)

〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36 SIA豊洲プライムスクエア3F TEL: 03-5560-7731 FAX: 03-5548-2838 E-mail: agribiz-ex@fujija-net.co.jp

別紙「展示エリア及び出展ゾーンについて」

出展を希望される方は、以下の内容を確認の上、各機関の展示内容に応じて展示エリア及び出展ゾーンを選択してください。

1つの機関が複数の出展ゾーンで出展いただく事を可と致しますが、一般展示エリアの複数ゾーンでご出展いただく場合には、原則として各ブースごとの担当者の駐在を必須とさせていただきますので、ご了承ください。なお、複数ゾーンでの出展を希望する場合は、各ゾーンごとに「出展申込書及びマッチング調査書」の提出が必要です。

① 一般展示エリア

農林水産・食品産業分野の技術シーズ、研究成果等の具体的な技術に関わる展示、および産学連携支援、人材育成等の取り組みについては、本展示エリアでの出展をお願い致します。

本年度は、技術の実用化の方向性に並び、技術関係の一般展示エリアを「食を創る」「環境を創る」「地域を創る」の3つのゾーンに区分し、産学連携支援等の取り組み等は「人を創る」ゾーンに集約致します。各ゾーンの展示内容として想定される具体的な技術内容については、下表をご参照の上、最もふさわしい区分を選択ください（なお、申込書記載の展示内容に応じ、ゾーン区分の調整をさせていただきます場合がありますので、ご了承ください。）

出展ゾーン区分	内容
食を創る	栽培、畜産、養殖、農・林・水の新品種育成、食の機能性、流通、食品加工、品質保持等に関する技術シーズの展示
環境を創る	環境計測、環境創造、土壌診断、リサイクル、バイオマス利活用、低投入型生産、環境負荷軽減、自然エネルギー、省エネルギー等に関する技術シーズの展示
地域を創る	地域資源の活用、6次産業化、農山漁村の課題解決、地域の科学技術振興等に関する技術シーズの展示
人を創る	研究開発支援や技術移転等による研究者の支援、産学連携支援、人材育成等に関する展示 (主に、「出展募集対象」の②に相当する機関を想定しています。)

※留意事項

- (1)「一般展示エリア」に出展する場合、各ブースには、常に展示機関の担当者が駐在するようにお願い致します。複数ゾーンへのご出展を希望される場合にも、各ブースごとに担当者の配置をお願い致します。
- (2)複数ゾーンに出展される場合、申込書、マッチング調査書、開催後のマッチングレポートの提出は、各ゾーンごとに必要になりますのでご了承ください。
- (3)3日間の展示・担当者の駐在が困難な場合には、「1-DAY出展」でお申し込みください(出展希望日として1日または2日間のチェックをお願いします)。

② 合同企画展示エリア

東日本大震災は、東北地方を中心とした全国の農林水産業に甚大な被害を及ぼしています。この大災害から早期に復興し、新しい農林水産業を形作るため、全国の産学官のあらゆる皆様の総力を挙げて研究開発を進めることが必要です。

この合同企画展示エリアでは、以下の2つのゾーンにより、被災した農林水産業・農山漁村の復興・再生を支える様々な技術、様々な機関の取り組みを紹介します。なお、本企画は隣接会場で同時開催する「アグロ・イノベーション2011」と合同で開催し、民間企業による取り組みと合わせて、会場の一角での集中展示を行う予定です。

合同企画展示エリアにご出展の場合は、下表をご参照の上、ふさわしい区分を選択ください。

出展ゾーン区分	内容
東日本大震災からの復興を支える技術	・ 東日本大震災による地震／津波被害から農林水産業・農山漁村の復興・再生を支える技術 ・ 東京電力(株)福島第一原子力発電所事故から農林水産業・農山漁村の復興・再生を支える技術 ・ 地震／津波による農林水産業・農山漁村の被害を軽減する技術
東日本大震災からの復興のための技術支援の取り組み	・ 全国の産学官の研究機関等による被災地に対する技術支援の取り組みの紹介 (ポスター展示や資料掲載等も可能とします。本コーナーは、研究機関等による技術支援の取り組みをご紹介するコーナーですので、マッチングレポートの提出は不要です。)

※留意事項

- (1)「合同企画展示エリア」と「一般展示エリア」との2か所に分かれて出展する場合、「合同企画展示エリア」のブースには、常時駐在者を置く必要はありません(合同企画展示の詳細説明等は、「一般展示エリア」のブースに常駐するご担当者様がご対応いただければ結構です)。
- (2)「東日本大震災からの復興のための技術支援の取り組み」のゾーンでは、ポスターや資料の掲載のみの展示を可能とします。出展希望の場合は、「単独ブース出展希望」又は「合同展示可能」のいずれかを選択ください。なお、合同展示可能とした場合、1機関あたりのスペースは原則A1パネル1～2枚分程度とし、複数の機関の展示を同一ブースに合わせて掲載させていただきます。
- (3)出展内容等をふまえ、ゾーン区分の調整、複数機関を同一ブースにまとめるなどの調整をさせていただきます場合がありますので、ご了承ください。
- (4)なお、本展示エリアへ出展される場合、「1-DAY出展」はできません。東日本大震災関連の展示を行う場合でも、1日または2日間に限って出展する場合には、一般展示エリア内にブースを配置致しますのでご了承ください。